

開講年度	2014	開講学期	前学期	開講学部等	General Education
時間割番号		科目名	コミュニケーション英語A	単位数	2
担当教員					
授業科目区分	—	対象学生	再履修生	対象年次	

1 授業題目	コミュニケーション英語A
2 授業のキーワード	コミュニケーション(communication), スピーキング(speaking), スキル(skill), 知識(knowledge)
3 授業の目的	英語を使って情報を入手し、積極的にコミュニケーションを図る能力と態度を身につけることを目的とする。特に、この授業では、自分の考えを明瞭かつ簡潔に表現し、会話や議論に積極的に参加できることを目指す。
4 授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分の考えを英語で積極的に発信することができる。</li> <li>2. 自然な発音、イントネーション、リズムで英語を話すことができる。</li> <li>3. 英語の基本的な文法、語法、語彙について理解することができる。</li> <li>4. 多様なコミュニケーションの根底にある基本構造について、意識的に使いこなすことができる。</li> <li>5. 身近な話題や関心のある事柄について、英語で自分の考えを伝えることができる。</li> <li>6. 社会性の高い話題について、英語で意見を述べあうことができる。</li> </ol>
5 共通教育の理念・教育方針に関わる項目	2, 3
6 授業概要	スピーキング能力およびスキルを身につけることに焦点を当てるが、4技能を結びつけて総合的に英語力を向上させる授業を行う。
7 授業スケジュール	<p>1回目 ガイダンス(授業の目標、進め方、予習・復習などの説明)と Greetings &amp; closings 2回目～14回目 (受講者の理解度にあわせて進度を決める)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. Conversation Structure</li> <li>3. Information questions &amp; long answers</li> <li>4. Listener expressions &amp; taking turns</li> <li>5. Frequency &amp; duration questions</li> <li>6. Sequence &amp; linking words</li> <li>7. Review: the previous classes (1st - 6th Class)</li> <li>8. Switching tenses</li> <li>9. Explaining plots &amp; thoughts</li> <li>10. Negotiating meaning, requests, &amp; responses</li> <li>11. Giving opinions</li> <li>12. Agreeing &amp; disagreeing</li> <li>13. Giving &amp; using suggestions about plans</li> <li>14. Review: the previous classes (8th - 13th Class)</li> </ol> <p>15回目 期末テストとまとめ</p> <p>注1) 学期期間中(6月5日(木)5時限/夜間主は7時限)に、英語統一試験としてTOEIC Bridgeを実施します。この試験は、成績評価の20%を占めます。必ず、受験するようにしてください。 注2) 学期中、必要性や理解度に応じて、シラバスに書かれた内容を変更する場合があります。この場合、授業の中で適宜指示します。</p>
8 授業時間外学習にかかわる情報	<p>授業前に学習するユニットの予習を行うこと。授業後に学習したユニットの復習を行うこと。 学期中、E-learningとして、アルクネットアカデミー2(ALC NetAcademy 2)の『初中級コース プラス』に含まれる「TOEIC(R)テスト演習」のユニット01～05を、TOEIC Bridge試験前までに必ず行うこと。 アルクネットアカデミー2(ALC NetAcademy 2)には、学内端末および学外からもアクセスできる。 (学内では語学学習室などで利用可能)</p>
9 成績評価方法	<p>授業参加: 25% 小テスト(課題を含む): 15% E-learning: 10% 期末テスト: 30% TOEIC Bridge: 20%</p>
10 受講条件(任意)	<p>【再履修クラス】 平成19-25年度入学で、「コミュニケーション英語A」未修得の学生 平成15-18年度入学で、「英語B/FB」、「英語C/FC」を未修得の学生</p> <p>【注は昼間主再履修のみに該当】 【注】Web履修登録後、人数調整のため登録クラスが変更される場合があります。4月8日(火)に掲示板にてクラス分けを発表しますので、掲示を確認してから授業に出席して下さい。これによる履修変更手続きは不要です。</p>
11 受講のルール(任意)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。</li> <li>2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習・復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。</li> <li>3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので、十分注意してください。</li> <li>4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。</li> <li>5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。</li> <li>6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。</li> </ol>
12 教科書情報	<p>書名: Speaking Focus 著者名: Mark Stafford, Neil Heffernan, 松本 広幸, 中山 晃 出版社: 金星堂 初回の授業までに、必ず購入しておいてください。</p>
13 参考書情報	
14 教科書・参考書に関する補足情報	担当教員が適宜、指示します。
15 オフィスアワー	<a href="http://web.eec.ahime-u.ac.jp/officehour.html">http://web.eec.ahime-u.ac.jp/officehour.html</a>
16 連絡先	<a href="http://web.eec.ahime-u.ac.jp/officehour.html">http://web.eec.ahime-u.ac.jp/officehour.html</a>
17 参照ホームページ(任意)	<a href="http://web.eec.ahime-u.ac.jp/">http://web.eec.ahime-u.ac.jp/</a>
18 その他(任意)	